

全日本ママチャリ12時間耐久レース
安全規定 **【ギア規定について】**

全日本ママチャリ耐久レースが始まって15年目を迎えました。
これまでほとんど規定を加えなかった ギア規定ですが、2010年大会より新たな規定が加わりました。

新規定～ フロントギアは、最大42T(歯が42枚) までとする

リアギアは… ■ママチャリクラス ⇒ 3段内変速以下 ⇒無改造市販状態で使用

○ママチャリオープンクラス ⇒ 6段変速以下 **最小11T(歯が11枚)までとする**

リアギアは
○ママチャリオープンクラス
6段変速以下
最小11Tまで



フロントギアは
全クラス共通で
最大42T まで

これは、2010年大会から始まった規定です。コース内の事故の原因の一つとして、コース内の車両間の速度差という意見があります。レースイベントである以上、ライバルに勝利するための作戦はあるでしょうし、色々な速度の車両が存在するのは致し方ないことですが、年々高速化するレース内容に、どこかで歯止めが必要になると考えております。
過去 ギア比については概ね自由としてきたところに、2010年より試験的に規制を加えました。これにより…

・現状 市販されているママチャリ、シティーサイクル(内変速車両)の多く前ギアは 32T～36T(歯が32～36枚)程度ですので、ほとんどの車両はこの規定の中に納まっています。新たな作業は必要ないと思われます。

・今回のギア規制に合致しない車両については、トップスピードが落ちる想定です。お手数ですが車両のメンテナンスをお願いいたします。

「全日本ママチャリ12時間耐久レース」は、【大人がまじめに遊べるイベント】というコンセプトを維持しつつも、『危険を伴うスポーツイベント』に変革しております。

参加される方は、速く走りたい人も、ゆっくり走りたい人も、自己の安全確保には常に気を払い、周囲の人には思いやりをもって、自ら危険回避を行なう気持ちを忘れないで下さい。

少しでも、追突/接触 という事故を少なくしたいと思っておりますので、参加者の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。